

# ひびき

教育目標：「なかよく かしこく たくましく」

～ 夢と自信と思いやり ～

多治見市立共栄小学校 R3. 4. 7

校長 鈴木 恭三

一本の小さな苗木が  
花や葉の生い茂る大木となるように  
子どもにも  
もって生まれた  
「自らを育てる力」がある  
そんな資質を精一杯引き出す共栄小学校を目指します

夢と自信と思いやりいっぱいの世界を  
ともに創造しましょう

## 1 目指す子どもの姿

【なかよく】 ばかばか！笑顔  
【かしこく】 できた！笑顔  
【たくましく】 やりきった！笑顔



## 2 職員の支援

『傾聴（じっくりと聴き）・承認（大いに誉め）・質問（さらに深める）』を基盤として・・・

### (1) *Active Thinking*

「すべての教育活動」の中で、考える機会、考えるチャンスを位置付け、子どもたちが主体的に考えたこと、考えて行動したことを大いに誉めて自信と誇りにつなげます。

### (2) *Positive Mind*

よりよいものを求めてもっとやれる、もっとがんばれるよう、子どもたちを見守り励まし、ひとり一人の子どもが健全でまっすぐな育ちが実現できるよう全力で支援します。

### (3) *Team Work*

豊かなコミュニケーションをもとに、地域や保護者の皆様の、子育てに関わる「思い・悩み・願い」に共感し、理解し、話し合い、子どものための最善の方向を見出して、ともに支援します。

## 3 お願い

世界のグローバル化や少子高齢化、情報化といった急激な社会の変化の中で、子どもたちは、予測困難な時代に生きていきます。答えのない問題にもへこたれることなく取り組み、また、解決策を見つけるためには、自らの『生きる力』とともに、仲間との協働作業が求められ、そのための表現力や協調性が必要となってきます。

知・徳・体の調和のとれた健全な成長をともに強く願い、学校と家庭・地域が連携して指導・支援することによって大きな効果をあげることが出来ます。

## 【ないものよりあるものを できないことよりできることを】

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、世界の全ての人々が制限のある生活を強いられています。学校も例外ではなく、様々な制限の中での学校生活となっていて、子どもたちの健全な成長が心配です。しかし、こういふときだからこそ、創造力を働かせ、「ないものよりもあるものを できないことよりできることを」求め続け、自分たちで、より楽しくより豊かな生活を築く力を、共に育んでいきたいと思ひます。ご理解とご協力をお願いします。

**入学・進級おめでとうございます！**